

News Release

アクセンチュア、7年間のアウトソーシング契約をエルピーダメモリと締結

アクセンチュア株式会社（代表取締役社長：村山徹、本社：東京都港区）は、本日、7年間の包括的 IT アウトソーシング契約をエルピーダメモリ株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：坂本幸雄、本社：東京都中央区、以下、エルピーダ）と締結したと発表しました。

この契約に基づきアクセンチュアは、エルピーダのグローバルなサプライチェーンの構築をはじめ、財務、調達、カスタマー・リレーション、ナレッジマネジメントなどに関する IT システムの開発や運用を総合的に管理します。またエルピーダに対し、アクセンチュアのグローバルレベルのノウハウを提供し、情報システム要員の育成及びスキル向上をサポートします。

エルピーダの代表取締役社長 兼 CEO、坂本幸雄氏は次のように述べています。「アクセンチュアと IT システムの運用管理において戦略的パートナーシップを結ぶことにより、当社は、グローバルな環境で実績を上げてきたアクセンチュアの先進の技術・ノウハウとプロジェクトマネジメント能力を享受することができることとなり、これにより一層の顧客満足度向上を目指してまいります。」

アクセンチュアの代表取締役社長 村山徹は次のように述べています。「事業の効率向上、また自社のコアコンピタンスに集中するために、外部の専門会社と IT に関する提携を選択する日本企業が増えていますが、エルピーダもその一社です。とくに、価格競争が熾烈な業界において、緊密に統合されたサプライチェーンを通じて製品を販売する企業の場合、IT コスト効率のアップを実現する弊社アウトソーシングが極めて有効な打ち手になると認識しています。」

アクセンチュアとのアウトソーシング契約は、エルピーダにとり、顧客へのサービスレベルの向上やビジネス変化に対するより戦略的かつ柔軟な IT 環境の提供、結果として IT コストの効率化を目指すものです。

アクセントチュアについて

アクセントチュアは、経営コンサルティング、テクノロジー・サービス、アウトソーシング・サービスを提供するグローバル企業です。民間企業や官公庁のお客様がより高いビジネス・パフォーマンスを達成できるよう、お客様と協力して革新の実現に取り組んでいます。アクセントチュアは、各業界や業務プロセスに関する高度な専門知識、世界で蓄積された実績や資産をもとに、最適な人材、スキル、そしてテクノロジーを活用し、お客様の経営効率をさらに改善します。世界 48 カ国に約 11 万人の社員を擁するアクセントチュアは、2004 年 8 月 31 日を期末とする 2004 会計年度の売上が、約 136.7 億 US ドルでした（2001 年 7 月 19 日 NYSE 上場、略号：ACN）。

アクセントチュアの詳細は

www.accenture.com を、

アクセントチュア株式会社の詳細は

www.accenture.com/jp をご覧ください。

アクセントチュア株式会社 広報デスク

田中・平井

03-5771-9484

Accenture_PR@jp.bm.com